

中学校美術ネット

Network for junior high school art

ホームページは で検索できます。

中学校美術ネットホームページ URL

www.jhsart.net

「中学校美術ネット」は、中学校美術教育のための情報共有サイトです。
このサイトは全国各地の美術教育に関わる情報を共有していくことを通して、
美術に関わる人たちが繋がりが合い・学び合うことで、子どもたちのよりよい学びを
広げることを目指して運営しています。お近くに美術教育に関わる情報がございましたら、
場合は、中学校美術ネットまでご連絡下さい。後日Web サイトにてご紹介させていただきます。

- 研究会・研修会情報
- 作品展情報
- 美術教育サイト
- 美術館との連携活動
- 美術教育ニュース
- 美術教育ブログ

中学校美術ネットでは上記のような情報をお待ちしております。情報を提供頂けます場合は、下記のメールアドレス、または SNS ヘッメッセージをご送信頂くか、ホームページ「情報提供フォーム」からご連絡下さい。

中学校美術ネットは
全国で美術教育研究会の
開催もしています。

ホームページ URL » www.jhsart.net E-mail » info@jhsart.net facebook » [facebook.com/jhsart](https://www.facebook.com/jhsart) twitter » [@jhsart_net](https://twitter.com/@jhsart_net)

中学校美術ネット運営メンバー：山崎正明（北海道千歳市立北斗中学校教諭）・梶岡創（滋賀県大津市立瀬田北中学校教諭）・加藤浩司（三重大学大学院教育学研究科 院生）

中学校美術 Q&A

授業の質(Quality)の向上と、美術教育の価値を伝える行動(Action)のための研究会

学習指導要領改訂の度に減らされてきた美術の授業時間。
今回の改訂でも相対的に時間数が減られ、さらに選択教科が消滅しました。
子どもたちの幸せのために、そして未来のために、次の改訂前に必修教科としての美術の「**確固とした存在意義**」を世に示す必要があります。

「私たちは今、何をすべきか？何が出来るのか？」

中学校美術ネットでは、この問い(Question)に答えるべく(Answer)、
授業の質(Quality)を向上させ、美術教育の価値を伝える行動(Action)を
起こすことを目指して、2012年8月から全国各地をまわりながら
『中学校美術Q&A』という研究会を開催しています。

次回学習指導要領改訂に向けての動きが活発化すると予測される
2014年度まで、期間を限定して集中的に取り組むことで
成果を出したいと考えています。
(残された時間は少ないのです。)

尚、2013年11月現在の参加者数は
延べ540人ですが、より多くの
先生方の参加を願っています。

1人の参加者がそれぞれの場で

さらに10人に働きかければ大きな力を
生み出すことになります。最終的に全国
の中学校10815校(学校基本調査)に
広がることで「**確固とした存在意義**」
を世に示せればと考えています。

「中学校美術ネット」では他校種との連携を大切に、
「中学校美術 Q&A」には幼・小・高・大の先生方にも
ご参加頂いたり、実践発表・講演も頂いております。



中学校美術 Q&A では、開催地域の都道府県内・外の先生達による実践発表を行い、様々な地域の実践の交流を行っています(写真一段目)。また講演では
大学や文部科学省から講師の先生をお招きして、これからの美術教育について考えるお話を頂き(写真二段目)、最後には「美術教育の価値を発信していく
ためには？」をテーマに参加者全員で考える「アクション会議」を行い、ワールドカフェ等を使った意見交流を通して学びを共有していきます(写真三段目)。
これまでの中学校美術 Q&A の実践発表、講演等の開催の様子はホームページにて紹介しています。ぜひご覧下さい→[【www.jhsart.net/?page_id=6009】](http://www.jhsart.net/?page_id=6009)

みなさまの地域でQ&Aが開催できます！ スタッフと相談しながら一緒に素晴らしい研究会を皆さまの地域で開催しませんか？

中学校美術Q&Aの開催を希望される方は下記の中学校美術ネットお問い合わせフォームまたはメールアドレスへメッセージをご送信下さい。
中学校美術ネットお問い合わせフォーム:www.jhsart.net/?page_id=649 / 中学校美術ネットメールアドレス:info@jhsart.net